

児童手当・特例給付 現況届の提出を忘れずに

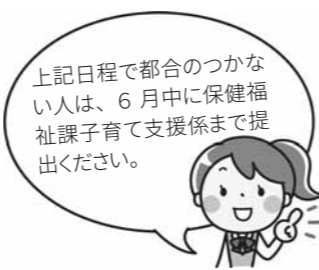
現在受給している児童手当・特例給付を引き続き受給するためには、6月中旬に現況届を提出する必要があります。現況届を提出しないと、6月分以降の手当を受給できなくなります。

対象者には個別に通知していますので、通知の内容を確認の上、必ずご提出ください。

集中受付日	会場	日程	受付時間
	歌津総合支所 検診室	6月13日(水)	午前9時～午後7時
	総合ケアセンター南三陸 2階大会議室	6月14日(木)	午前9時～午後7時
	総合ケアセンター南三陸 1階子育て支援係	6月17日(日)	午前9時～午後3時

必要なもの

- ①児童手当・特例給付現況届（事前に郵送します）
 - ②印鑑
 - ③健康保険証（受給者のもの）
- ※この他にも書類が必要となる場合がありますので、通知書を確認ください。



☎ 保健福祉課子育て支援係 ☎46-1402

町営住宅入居者募集

入居条件

震災により住宅を滅失（流失）した人で、現在、住宅に困っている人。

募集期間

6月1日(金)～15日(金)

- ・家賃は、部屋の広さや所得（入居者全員分）で異なります。
- ・申し込み多数の場合は、抽選となります。
- ・連帯保証人を1人立てていただきます。

住宅名	部屋タイプ	募集戸数	入居者人数
志津川東⑤復興住宅	2DK	1戸	1人以上
	3DK	1戸	2人以上

☎ 建設課公営住宅管理係 ☎46-1377

子育てサポーター養成講座受講生募集

地域で「子育て中の親を応援したい!!」という「地域ボランティア」を目指す人の参加を募集します。今、子育て真っ最中のお母さんやお父さんの受講もOKです。

家庭教育や子育て、しつけ、子どもとの関わり方など気軽に学びましょう!

開催日

- 第1回 6月14日(木) 登米合同庁舎
- 第2回 6月21日(木) 気仙沼市立小泉公民館
- 第3回 6月28日(木) 登米合同庁舎
- 第4回 7月5日(木) 気仙沼市立本吉公民館

時間

午前10時～11時50分（受付：午前9時40分～）

申込締切

6月6日(水)
※受講料は無料で、どの回からでも参加できます。

申込先

生涯学習課 ☎46-2639

無料職業紹介所 特別開設!

無料職業紹介所の特別開設をします。南三陸町にUIターンしたい人、移住・定住を希望している人、失業中の人、転職や新たに就職を考えている人に、求人情報を提供し、希望にあった仕事を紹介します。

また、新たな人材を探している事業主の皆さんの受け付けも行いますので、気軽にご相談ください。

【開設日時】 6月17日(日) 午前9時～午後3時

【場 所】 無料職業紹介所（役場本庁舎1階）

今年度は6月、8月、2月に特別開設を予定しています。



☎ 南三陸町無料職業紹介所 ☎29-6215



南三陸なうな人

志津川湾の魅力発信へ。
新たな仲間が加入!

【福岡 将之さん】

今年10月にラムサール条約への登録を目指している南三陸町志津川湾。その主導的な役割を担うネイチャーセンター準備室に新たな仲間が加わった。東京海洋大学博士課程の2年生でもある福岡将之さん。

東京生まれ東京育ちという福岡さんだが、小さいときから海好きの両親に連れられて、伊豆や千葉でスキューバダイビングも体験したことがあるという。高校卒業後は東京海洋大学へ進学した。海の生き物の魅力にはまり、博士課程まで進んだ福岡さんだが、この4月から南三陸町で働くという決断をした。

そのミッションを一言で表すならば、「ネイチャーセンターの再建」をバックアップすること。震災以前から研究活動や教育プログラムなど盛んに行われてきたが、東日本大震災により被災。「津波によって過去の標本データなども流出をしまっています。手をつけられていないことも多く残っているの、磯などで採取したものからまた標本を作っています」という。

着任してからわずか1カ月。既に志津川湾の魅力の一端に触れ、おもしろさを感じているという。「生き物の種類も量も多いし、さらに珍しい生き物も多い」と話す。世界に誇る志津川湾に向けて、一歩ずつ、確かに、歩みをすすめている。

☎ 南三陸なう 検索 将之さんをもっと詳しく知りたい人は、南三陸町公式ブログ 南三陸なうをご覧ください。

ネイチャーセンター準備室だより ダンゴウオの子育て

まん丸の体に赤やピンクのダンゴウオ、これでも立派な魚です。その可愛らしさから、クチバシカジカと並んで南三陸の海のアイドル的な存在と言えるでしょう。ダンゴウオが一年中観察できる海は珍しく、震災前から多くのダイバーが南三陸町を訪れていました。

そんなダンゴウオが、役場一階マチドマに展示中の水槽の中で卵を産み、子育ての様子を見せてくれました。子育てを担当するのはお父さん。フジツボの殻の中に産みつけられた卵に対して、ヒレや口を使ってせっせと新鮮な水を送る姿はまさにイクメンです。一方のお母さんはせっせと餌を食べて次の産卵に備えてエネルギーを蓄えます。



このように役割分担をすることで、オスもメスも多くの子孫を残すことができるわけです。ダンゴウオの産卵期は4月から6月。うまくいけば6月中まで、水槽の中で子育ての様子が観察できるかもしれません。ぜひ、水槽の中の様子をご覧ください。

☎ 農林水産課 ネイチャーセンター準備室 ☎25-9703